



カリフォルニアの風

サンフランシスコ日本語補習校 平成 29 年 12 月号

今年の授業終わる



4月8日（土）の入学式及び始業式に始まった今年の授業も12月16日（土）を最後に冬休みに入りました。中高部サンノゼ校では今年を締めくくる全校朝会で校長講話がありましたので、以下要約して紹介します。

「今日で今年の授業は終わります。4月の始業式からの授業日数は35日でした。残りの授業日数は11日となります。最後まで、気

【今年最後の全校朝会（中高 SJ 校）】 を抜かず頑張って下さい。

さて、来年の3月には人生の岐路に立つ学年があります。それは、中3と高2の学年です。両学年とも卒業を迎えます。高2の生徒は就職と大学進学の道があり、中3の生徒は本校の高等部に進学をすべきかどうかの岐路に立ちます。高2は、ほとんどが大学進学を希望すると思いますが、大学の選択については大いに悩むところだと思います。大切なことは、自ら判断し決断することです。つまり、「自己決定」が重要であるということです。ただ、決定する前に、色々な人と相談することが必要です。なぜならば、皆さんはまだ、人生経験が豊かではないからです。家族の方、先生、先輩方にアドバイスを求め最終的には自分で判断・決断してください。卒業までまだ、3か月あります。しっかりと将来を見据え自ら納得できる進路選択をして欲しいと思います。」

4月からの本校を振り返る



早くも平成29年（2017年）も歳末を迎えました。そこで、今年の本校を簡単に振り返ってみます。今年も色々なことがありました。4月には、入学式が行われ、サンフランシスコ校小学部106名、サンノゼ校小学部109名が入学し新年度がスタートしました。また、中学部においてはサンフランシスコ校、サンノゼ両校で85名、高等部では55名の入学者があり昨年度に比し幼小部、中高部とも増加傾向にあります。

【幼稚部保育参観（幼小 SJ 校）】

5月には 海外学校説明会がありました。帰国子女教育に実績の



ある13校が日本から参加し約100名の保護者の皆さんが出席され好評のうちに終了しています。次年度も同説明会を計画しています。6月は運動会（小学部）に続き集中学習（10日間）があり多忙な月でした。その間サンフランシスコ校、サンノゼ校の中高部ではスポーツ大会（球技大会）が行われ各クラスの団結とともに絆を深めました。8月26日には中高部が授業再開、9月2日には小学部も再開し夏休み明け久しぶりに友だちに会い喜ぶ姿とともに元気な声が校内

【運動会（幼小SJ校）】に響いていました。10月には特別授業（幼小サンフランシスコ校）、授業参観が行われ参観後の保護者の感想は概ね良好で先生方の励みになりました。11月には「家庭学習の取り組みに対するアンケート」の集計がまとめられ「音読、漢字、計算等の決まった学習は計画的に行われている」一方「自ら進んで学習に取り組む姿勢が全学年で弱い」等の課題が明らかになりました。



12月には幼小部、中学部において保護者対象の学校説明会（入学説明会）が行われ活発な質疑応答に入学及び進学への関心の高さが伺えました。また、幼小サンノゼ校では、特別授業（小学部サンノゼ校発表会）があり4月からの学習の集大成ともいべき発表が保護者を招き行われました。発表は低学年と高学年の部に分かれ群読や歌、寸劇が披露されました。各部とも最後は「校歌斉唱」で締めくくりましたが、全員による合唱は観客の皆さんに大きな感動を呼び、目に涙

【球技大会（中高SF校）】を浮かべる保護者も多数見られました。感動さめやらぬある保護者は、「子供をこの学校に入れてよかった」と話していました。子ども、先生、保護者が一体となって作り上げた「特別授業」だからこそ感動もより深いものとなったようです。

今年も残すところ一週間となりました。この一年、保護者の皆様におかれましては「保護者参加型の学校」の理念のもと本校教育にご理解、ご協力頂き有難うございました。来年も皆様方にとりましてより良い年でありますように祈願いたします。



【小学部学校説明会（幼小SF校）】